

## アンベール城

アンベール城（英語：आमेर क़िला ヒンディー語：आमेर क़िला）は、インドのラージャスタン州、ジャイプル郊外の北東 11km の城郭都市アンベールにある宮殿。宮殿後ろの山上にジャイガル城砦あり、隠れた通路でつながっている。 ヒンディー語では「アーメール（Amer）」と発音するので、アンベール（Amber）という発音は間違いである。

### 歴史

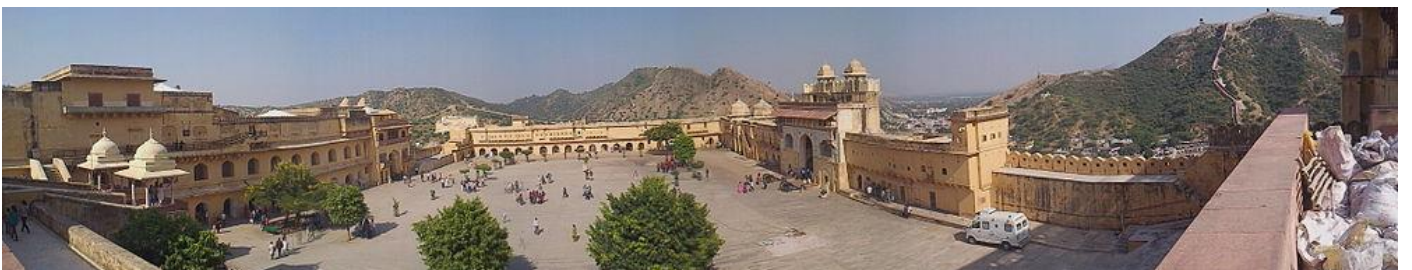
アンベールは、ラージプートのカチワーハー家の王国・アンベール王国の首都であった。ムガル帝国の第3代君主アクバル1世は、1562年にアンベール王の娘と結婚してアンベール王国と同盟したのを皮切りに、アンベールをはじめとするラージプートの王侯を次々に連合して傘下に加えていった。

1592年から、もともと城砦があった所にラージャ・マーン・シングによる大規模な築城が始められた。

1727年、アンベール王ジャイ・シング2世はアンベールから自らの名を冠したジャイプルへと遷都するまで、改築が続けられた。

かつては城主などに限られていたが、現在は観光客が象に乗って城のある丘まで登ることができる。

Wikipedia による



# Amber Fort

## アンベール城

